

2021年2月1日

2020年度 立命館映像展の開催形態について（お知らせ）

例年、映像学部・研究科では、学びの集大成としての卒業・修了作品を広く社会に発信することを目的に、立命館映像展を開催しております。

2020年度においても、従来通り、対面形式による開催を目指し、準備を進めて参りました。しかしながら、昨年末からの急激な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現在もなお京都府に緊急事態宣言が発令されている状況にあります。

これを受け、映像学部・研究科では、映像展の開催形態についてギリギリまで慎重な議論を重ねて参りました。

その結果、現時点では新型コロナウイルスの終息が見通せないことから、ご来場の皆さま、学生、教職員等の安全を最優先とし、また、学部・研究科として感染拡大を防止するという社会的責任も踏まえ、**2020年度の映像展については、対面形式を中止し、オンライン配信のみによる開催**とすることを決定いたしました。

対面での開催を楽しみにされていた皆さまには、大変残念なお知らせとなり申し訳ございませんが、中止の趣旨を何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

オンライン配信による「立命館映像展」は、時間や場所に限定されずに配信期間中はいつでも、どこでも、映像学部生・研究科生の作品をご覧いただくことができます。

卒業生・修了生たちが学びの集大成として、想いを込めて制作した作品をより多くの方にお楽しみいただければ幸いです。

オンライン開催とはなりましたが、卒業・修了作品の溢れる魅力を皆さまにしっかりとお伝えできるよう、学生・教職員一同準備を進めて参りますので、是非ご期待ください。

皆さまのご理解と共に今後とも温かなご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「2020年度立命館映像展」。皆さまのアクセスを心よりお待ちしております。

立命館大学映像学部映像展委員会 一同